

Tokyo Architecture College

職業能力開発短期大学校

東京建築カレッジ

第22回

公開講座

ONLINE

東京建築カレッジの教育実践

「大工だけの養成じゃない。でも大工技術から学習」。その狙いとは

なぜ 手道具、 手刻みから 学ぶの が

2021 **11.6** 土
13:00 → 17:00

感染予防のためオンライン開催 | 参加無料

第1部 | 基調講演&特別インタビュー

住宅建築の現在と東京建築カレッジ

森山高至

一級建築士 / 建築エコノミスト / 1級建築施工管理技士

東京建築カレッジ
教務運営委員

橋本英夫に聞く

建築大工 / 一級建築士

カリキュラムの
ねらいと今後の課題

第2部 | クロストーク

東京建築カレッジの
魅力とこれから

店舗内装、不動産、設計、大工。
それぞれの立場から卒業生が語
ります。

Program

第1部 講師紹介

Moriyama Takashi



森山高至

一級建築士
建築エコノミスト
1級建築施工管理技士

1965年生まれ。岡山県出身。早稲田大学理工学部建築学科卒業、早稲田大学政治経済学部大学院修了。小池都知事直属「市場問題プロジェクトチーム」前東京都専門委員。新国立競技場問題やマンション杭偽装問題などを追及し明るみにした行動派。設計、街づくり、公共建物のコンサルティングなど一級建築士として全国各地で関わった物件は1,000以上。趣味は建物観察と料理とマンガ研究。
主な著書：『マンガ建築考 もしマンガ・アニメの建物を本当に建てたら』（技術評論社/2011）、『費用・技術から読みとく巨大建物造物の世界史』（じっぴコンパクト新書/2016）、『非常識な建築業界「どや建築」という病』（光文社新書/2016）、『ストーリーで面白いほど頭に入る木造』（エクスナレッジ/2018）ほか多数。

Hashimoto Hidco



橋本英夫

建築大工／一級建築士
東京建築カレッジ
教務運営委員

東京土建一般労働組合の武蔵野支部（現三鷹武蔵野支部）委員長を務めていた時に、東京建築カレッジ開設準備を知り、初年度から実技実習指導に参加。毎年の新入生には授業の初めに「日本における建築の基本は木造建築。この学校では伝統的な大工技術を通して建築の基礎を学ぶ。建築現場を統括できる人を育てるのが目標」と話している。

第2部 パネリスト紹介

Otsuka Toyotsugu



大塚豊嗣

(有)ムサン
代表取締役

第6期生

店舗内装

多摩美術大学建築学科卒業後、大学の学びだけでは不足していると感じ、建築の知識や技術を習得するために東京建築カレッジに入学。業界経験が無いにもかかわらずボルダリングジム工事に多く従事している。

Yasuda Yujiro



安田裕次郎

宅地建物取引士
(株)三仲 代表取締役
(株)安裕グループ 代表取締役

第9期生

不動産・内装

高校卒業後、父が経営する不動産会社へ就職。工務店工事の立ち合いで内装業に興味を持ち、19歳で内装メインの建築会社を立ち上げる。そこで木工事の技術の深さに惹かれ本格的に建築を学ぶために、27歳の時に東京建築カレッジへ入学。卒業後はカレッジの繋がりを活かし集合住宅と自宅を建築。

Ishikawa Mai



石川真衣

一級建築士
(株)K&T一級建築士事務所

第10期生

建築設計

日本女子大学家政学部 住居学科を卒業後、建物づくりの実業を学びたいと東京建築カレッジに入学。藍設計室にて、住宅等の設計や東日本大震災支援活動に携わった後、事務所を移り、現在は、集合住宅や個人住宅、事務所ビル等、幅広く設計を担当している。

Mihara Masaki



三原政明

(有)三原工務店
代表取締役

第11期生

建築大工

日本工業大学大学院 建築学科 博士課程前期中退。都市、農村計画、まちづくりを中心とした研究室で学ぶ。その後、建築を離れてホテル、不動産など幾つかの仕事を経て実家の工務店で大工工事などに従事、29歳の時に本格的な学習のために東京建築カレッジ入学。2008年度から東京建築カレッジ実技実習担当指導員、主に1年生の教育を担当。

オンライン 参加登録

下記をご記入の上、FAXまたはメールでお申し込みください。

FAX: 03-5950-1774 E-mail: info@doken-college.ac.jp

11月2日(火)までに参加登録をお願いいたします。オンライン参加の方法は個別にご案内いたします。

所属(会社名・学校名・組合支部名など)

森山高至先生に聞いてみたいこと

職種・学科など

お名前(フリガナ)

参加
人数

名

橋本英夫先生に聞いてみたいこと

ご連絡先電話番号

卒業生に聞いてみたいこと

メールアドレス

東京建築カレッジに期待すること、ご質問

東京建築カレッジ 公開講座への参加回数

初めて・2回目・3回目・4回目以上

●会場参加は、在校生、講師・指導員、理事・事務局などに限定させていただきます。何卒ご理解をお願いいたします。

東京建築カレッジとは

「日本における建築の基本は木造建築にある」という考え方で、伝統的な大工技術を通して建築の基礎を建築業界で働きながら学べます。手道具・手刻みへのこだわり、伝統構法を取り入れた実習棟実習などが特色。1996年4月開校。母体は東京土建一般労働組合。

入学相談、
授業見学
などの
お問い合わせ

〒170-0014 東京都豊島区池袋1-8-6
東京土建技術研修センター内 東京建築カレッジ
☎03-5950-1771 FAX 03-5950-1774
info@doken-college.ac.jp
<http://www.doken-college.ac.jp/>

